

令和 7 年度文京区地域包括ケア推進委員会医療介護連携専門部会の取組について

1 部会概要

「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」(法律第 83 号)において、介護保険事業計画及び医療計画の整合性や医療・介護連携推進の取組が求められたことから、文京区地域医療連携推進協議会在宅医療検討部会と文京区地域包括ケア推進委員会医療介護連携専門部会の委員構成を同一とし、両部会を兼ねた会議体とした。

本部会で、在宅医療と介護の連携に関する地域の現状把握や課題の抽出、その対応策等について検討を行っている。

また、令和7年度も、部会の下に設置したワーキンググループにおいて、2040 年に向けた在宅医療・介護連携の共通の方向性について意見交換を行ったところである。

2 開催状況

開催回	開催日	主な議題
第 1 回	令和7年7月 29 日	(1) かかりつけ医・在宅療養相談窓口の実績について (2) MCSの利用実績について (3) 令和7年度在宅医療講演会の実施について (4) 在宅医療推進強化事業の実績について (5) ワーキンググループの概要について
第 2 回	令和7年 12 月 23 日	(1) ワーキンググループにおける検討状況について (2) 令和7年度在宅医療講演会の実施結果について (3) 東京都地域医療構想調整会議「在宅療養ワーキンググループ」の報告について
第 3 回	令和8年3月 17 日	(1) ワーキンググループ活動概要について (2) 今後の在宅医療検討部会ワーキンググループの運営について (3) 令和7年度東京都在宅療養研修事業「在宅療養推進研修」の報告について (4) かかりつけ医・在宅療養相談窓口の委託先変更について (5) 夜間休日往診強化事業の実施について

3 構成委員

別紙の通り

4 主な検討内容

- ・ 「かかりつけ医・在宅療養相談窓口事業」及び「多職種ネットワーク(MCS)」の利用実績について報告を受け、今後の課題について検討した。
- ・ 在宅医療講演会(令和7年9月開催)に向けて講師・テーマの選定を行った。なお、在宅医療講演会は、講師に吉田大介氏(医療法人東京在宅ケアクリニック院長)と石垣泰則氏(医療法人社団悠輝会コーラルクリニック院長)をお招きし、「在宅緩和ケアと ACP の実際」と「在宅医療とリハビリテーション」という二部制のテーマで実施した。

- ・ 24 時間在宅ケア体制の実現に向け、「夜間休日往診強化事業」について、令和8年度の実施に向け、検討を行った。
- ・ 3回実施したワーキンググループでは、グループワークを実施し、「2040 年に向けた在宅医療・介護連携の共通の方向性」、「共通の方向性を踏まえた 5 年後の具体的目標」等について意見交換を行った。
- ・ 令和8年度についても、昨年度と同様に在宅医療講演会の開催に向けた検討を行うとともに、在宅医療介護連携推進に向けた研究会(ワーキンググループ)を部会のもとに設置し、地域の医療及び介護、障害福祉の関係者による会議を定期的に開催し、在宅医療における提供状況の把握、災害時対応を含む連携上の課題の抽出及びその対応策を検討する。

5 令和8年度の開催予定

部 会：3回(7月頃、12月頃、3月頃)の開催を予定
研究会(WG)：3回(9月頃、11月頃、2月頃)の開催を予定